



対話文中的適語補充・選択



[出題パターン]

ア 2 イ 1 ウ 4

(解説) ア 「私たちはまだどこへ行くべきか決めていません」に続く発言。「あなたは訪れるべきよい場所を知っていますか」 visit 「(～を)訪れる、訪ねる」 イ 「そこにはよいホールがあって、伝統的な日本の文化、例えば落語を楽しむことができます」 空所のあとに例として示されている「落語」を表すのに適するのは、culture 「文化」。 ウ 「私はそれ(=落語)をそのホールで見たいです」と続いていることから考える。「私は初めてそれ(=落語)をテレビで見たとき、とてもわくわくしました」 excited 「(人が)興奮して、わくわくして」 exciting は、「(ものや人が)興奮させる、わくわくさせる」という意味の形容詞。

[練習問題]

1 (ア) color (イ) dinner (ウ) vacation (エ) children (オ) February (カ) message

(解説) ア 「あなたの大好きな色は何ですか」 イ 「あなたは昨日、夕食に何を食べましたか」 breakfast 「朝食」、lunch 「昼食」、dinner 「夕食、ディナー」 ウ summer vacation 「夏休み」 エ 「How many + 名詞の複数形～？」で数をたずねる。child 「子ども」の複数形は children。 オ 「(1年の)2番目の月」→「2月」暦の月の名前は、つづりと発音をしっかりマスターしておこう。 カ 電話での対話。「伝言を残したいですか」

2 (ア) remember (イ) means (ウ) found (エ) written (オ) watching (カ) made

(解説) ア remember 「～を覚えている、～を思い出す」 ⇔ forget 「～を忘れる」 イ mean 「～を意味する」 3人称単数、現在形にする。 ウ find 「見つける」の過去形は found。 エ 「それ(=この本)は私のおじによって書かれました」 受動態の文なので過去分詞にする。 write → wrote → written オ 「テレビでもう見るのが好きです」 like → img 「～するのが好きだ」 カ 「そのことは私をともうれしくさせたので、昨夜私は眠れませんでした」 make A B (B=形容詞) 「AをB(の状態)にする」 make の過去形は made。 so ~ that ... 「とても～なので…」 エ 「私は、私の帽子をなくしてしまいました」 前に have があるので現在完了の文。過去分詞にする。 lose → lost → lost

3 (ア) hungry (イ) famous (ウ) popular (エ) earliest (オ) already (カ) better

(解説) ア hungry 「空腹の、おなかがすいて」 イ famous 「有名な」 ウ 「サッカーと野球ではどちらのほうがあなたの学校で人気がありますか」 エ 「あなたの家族の中でだれがいちばん早く起きますか」 early の最上級は、y を i にかえて est をつける。 オ already 「すでに、もう」 カ like A better than B 「BよりもAが好きだ」 キ again 「もう一度」

4 (ア) without (イ) since (ウ) during (エ) between

(解説) ア without 「～なしで」 イ since 「～以来、～してから(ずっと)」には前置詞と接続詞がある。ここでは前置詞。 ウ (during+(休日などの)特定の期間)「～の間に」 エ between A and B 「AとBの間に[で]」

5 (ア) 1 (イ) 2 (ウ) 3

(解説) ア 「人々は私たちの学校についてさまざまな情報を得られます」 various 「さまざまな」 イ 「学校のコンサートに関する事を確認したいです」 check 「～を確認する」 ウ 「そのコンサートは毎年10月にあって、観客はそれ(=コンサート)を楽しみます」「コンサートを楽しむ」の主語として適切なものは audience 「観客、聴衆」。

6 (ア) 3 (イ) 1 (ウ) 4

(解説) ア ビルはおじからギターをもらえることになりわくわくしていることから、樂器を演奏したいと思っていたと考えられる。 instrument 「樂器」 イ おじからギターをもらえるビルに、「あなたは幸運ね」と言っている。 lucky 「幸運な」 ウ 「今すぐおじさんのメールに返信をしなきゃ」「メールに答える」と考え answer を選ぶ。

7 (ア) 1 (イ) 3 (ウ) 2

(解説) ア 直後で「彼は今はよくなっています」と言っている。 Don't worry. 「心配しないで」 イ タケシの体調は回復していることから、彼は退屈していると考える。 bored 「退屈な」 ウ ポブは山で撮った美しい景色の写真をタケシに送る。 scene 「景色、風景」

8 (ア) ready (イ) eating (ウ) eleven

(解説) ア be ready for ~ 「～の準備ができる」 イ 直後の breakfast につながる動詞。前の I'm (=I am) に注目して ing 形にする。現在進行形〈am(is, are)+～ing〉の文。 ウ 「10時」に会う約束を、1時間遅らせてほしいと言っているので「では、11時に会いましょう」。

9 (ア) traditional (イ) another (ウ) built

(解説) ア 直後のハルカの発言 We can learn a lot about Japanese history in Nara. がヒント。 traditional 「伝統的な」 イ another 「もう1つの、別の」 直後の one は picture を指す。 ウ 「それは1,000年以上前に建てられました」 It は直前のアンの発言中の the Horyu-ji Temple 「法隆寺」を指す。受動態〈be 動詞+過去分詞〉で表す。 build → built → built

10 (ア) wrote (イ) experience (ウ) useful

(解説) ア yesterday から過去の文。 write の過去形は wrote。 イ experience 「経験」 ウ 「英語で手紙を書くことは、あなたの英語力を上達させるのにとても役立つ方法です」